




# Dell Venue 11 Pro-7140

## ユーザーズガイド

規制モデル: T07G  
規制タイプ: T07G002



# メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2014 Dell Inc. 無断転載を禁じます。

本書に使用されている商標 : Dell™、DELL のロゴ、Venue™、および Wi-Fi Catcher™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Xeon®、Core™、および Atom™ は米国およびその他の国々における Intel Corporation の登録商標または商標です。Microsoft®、Windows®、MS-DOS®、Windows Vista®、Windows Vista スタートボタン、および Office Outlook® は米国およびその他の国々における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Wi-Fi® は、Wireless Ethernet Compatibility Alliance, Inc. の登録商標です。

2014 -12

Rev. A02

# 目次

<b>1 タブレットでの作業</b> .....	<b>5</b>
タブレット内部の作業を始める前に.....	5
タブレットの電源を切る.....	6
<b>2 タブレットのセットアップ</b> .....	<b>8</b>
タブレットの充電.....	8
タブレットの電源を入れる.....	9
画面をオフにする.....	10
電源ボタンを使うチャームを使う.....	10
<b>3 タブレットの使用</b> .....	<b>11</b>
画面の向き.....	11
画面の向きをロック / ロック解除する方法.....	11
画面の輝度を調節する.....	11
ジェスチャ.....	12
右クリック.....	13
Windows スタート画面.....	14
アプリケーションのカスタマイズ.....	14
スタート画面にアクセスする方法.....	15
Windows 8.1 を知る.....	15
右にスワイプ.....	15
左にスワイプ.....	16
スワイプアップ / ダウン.....	16
分割画面.....	16
ヘッドフォンの使用.....	17
Micro-SD カードの取り付け.....	18
マイクロ SIM カードの取り付け.....	18
<b>4 タブレット設定の管理</b> .....	<b>20</b>
Wi-Fi 設定.....	20
Wi-Fi のをオン / オフにするネットワークへの接続.....	20
モバイルブロードバンド設定.....	21
モバイルブロードバンドをオン / オフにするモバイルブロードバンドネットワークへの接 続モバイルブロードバンドネットワークから切断するモバイルブロードバンドのオプショ ンサービスプロバイダのハードウェア情報 PIN ロックを有効にする.....	21
タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定.....	23
ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュするすべてを削除して Windows を 再インストールするアドバンスト起動.....	24

<b>5</b>	<b>タブレットの同期化</b> .....	<b>25</b>
	Microsoft アカウントの使用.....	25
	音楽、写真、およびビデオのコピー.....	25
<b>6</b>	<b>スタイラス機能（オプション）</b> .....	<b>26</b>
	スタイラスの使用準備.....	26
	タブレットでのスタイラス（オプション）の使用 .....	27
<b>7</b>	<b>デスクトップドックの機能</b> .....	<b>28</b>
	タブレットのドッキング.....	29
	電源アダプタの接続.....	30
<b>8</b>	<b>薄型トラベルキーボードドックの機能</b> .....	<b>31</b>
	タブレットを薄型トラベルキーボードドックにドッキングする .....	31
<b>9</b>	<b>モバイルキーボードドックの機能</b> .....	<b>33</b>
	タブレットをキーボードドックにドッキングする .....	33
	タブレットをキーボードドックからドッキング解除する.....	34
	ドックの充電.....	34
	バッテリーの動作.....	35
<b>10</b>	<b>タブレットのクリーニング</b> .....	<b>36</b>
<b>11</b>	<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>37</b>
	バッテリーの問題.....	37
	システムの問題.....	38
	タッチスクリーンの問題.....	38
	お使いのワイヤレスネットワークカードの確認.....	39
	ネットワークの問題.....	39
<b>12</b>	<b>セットアップユーティリティ</b> .....	<b>41</b>
	セットアップ(BIOS)オプション.....	41
	BIOS のアップデート .....	51
<b>13</b>	<b>仕様</b> .....	<b>52</b>
<b>14</b>	<b>デルへのお問い合わせ</b> .....	<b>56</b>


# タブレットでの作業


## タブレット内部の作業を始める前に


タブレットの潜在的損傷を防ぎ、ユーザー個人の安全を守るため、以下の安全に関するガイドラインに従ってください。特記がない限り、本書に記載される各手順は、以下の条件を満たしていることを前提とします。


- タブレットに付属の「安全に関する情報」を読んでいること。


 **警告:** タブレット内部の作業を始める前に、タブレットに付属の「安全に関する情報」に目を通してください。安全に関するベストプラクティスの追加情報については、規制コンプライアンスに関するホームページ ([www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)) を参照してください。

 **注意:** 修理作業の多くは、認定されたサービス技術者のみが行うことができます。製品マニュアルで許可されている範囲に限り、またはオンラインサービスもしくは電話サービスとサポートチームの指示によってのみ、トラブルシューティングと簡単な修理を行うようにしてください。デルで認められていない修理（内部作業）による損傷は、保証の対象となりません。製品に付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになり、指示に従ってください。

 **注意:** 静電気による損傷を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用するか、またはタブレットの裏面にあるコネクタなどの塗装されていない金属面に定期的に触れて、静電気を身体から除去してください。


 **注意:** コンポーネントやカードの取り扱いには十分注意してください。コンポーネントやカードの端子に触れないでください。カードを持つ際は縁を持つか、金属製の取り付けブラケットの部分を持ってください。

 **注意:** ケーブルを外す場合は、ケーブルのコネクタかプルタブを持って引き、ケーブル自体を引っ張らないでください。コネクタにロックングタブが付いているケーブルもあります。この場合、ケーブルを外す前にロックングタブを押さえてください。コネクタを引き抜く場合、コネクタピンが曲がらないように、均一に力をかけてください。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが同じ方向を向き、きちんと並んでいることを確認してください。

 **メモ:** タブレットの色および一部のコンポーネントは、本書で示されているものと異なる場合があります。

タブレットの損傷を防ぐため、タブレット内部の作業を始める前に、次の手順を実行してください。

1. タブレットのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. タブレットの電源を切ります。
3. タブレットが、オプションのドッキングステーションやキーボードドックなどのドッキングデバイスに接続されている（ドッキング）されている場合は、ドッキングを解除します。
4. 電源アダプタをタブレットから外します。
5. 電源ボタンを数秒間押して、システム基板からフリー電源を取り外します。

 **注意:** 感電を防ぐため、必ずコンセントからタブレットを外します。

△ 注意: タブレットの内部に触れる前に、タブレットの裏面など塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去します。作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れ、内部コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を放出してください。


6. タブレットからマイクロ SD カードを取り外します。

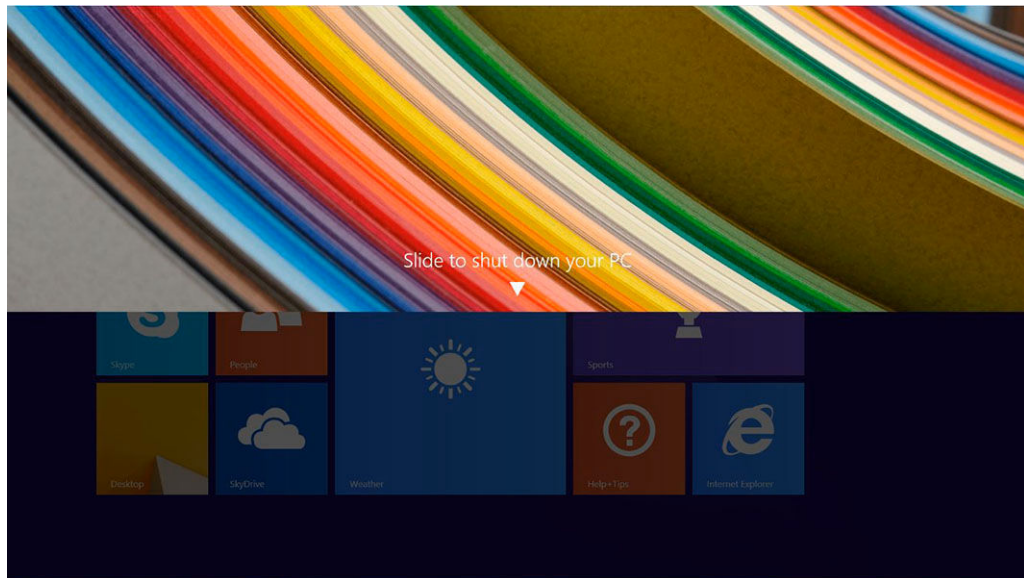
## タブレットの電源を切る

タブレットの電源を切ると、タブレットを完全にシャットダウンします。タブレットの電源を切るには、次の2つの方法があります。



- 電源ボタンを使う
- チャームメニューを使用する

1. 電源ボタンを使用してタブレットの電源を切るには、次の手順を実行します。



- a. 電源ボタンを  画面に「スライドさせて、PC をシャットダウンします」と表示されるまで押し続けます。



- b. スライドさせて、タブレットをシャットダウンします。

 **メモ:** 画面を下にスライドさせずに、タブレットの電源をオフにすることもできます。電源ボタンを  10 秒以上押し続けて、タブレットの電源を切ります。タブレットが反応しない、予期しない動作をする、またはタッチスクリーンが動作しない場合に、この強制シャットダウンを行います。

2. チャームメニューを使用してタブレットの電源を切るには、次の手順を実行します。

- a. ディスプレイの右端からスワイプして、チャームメニューにアクセスします。
- b. 設定  → 電源  → シャットダウンの順にタッチして、タブレットの電源を切ります。

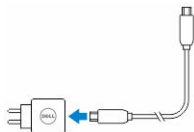


## タブレットのセットアップ

### タブレットの充電

- △ 注意: 0°C から 40°C の周辺温度でバッテリー充電を行ってください。
- △ 注意: 付属の電源アダプタと電源ケーブルを使用して充電してください。無認可の電源アダプタや電源ケーブルを使用すると、タブレットに深刻な損傷を与える場合があります。
- ✎ メモ: タブレットを箱から出した時点では、バッテリーはフル充電されていません。

1. 電源ケーブルを電源アダプタに接続します。



2. 電源アダプタを電源コンセントに接続して、バッテリーがフル充電されるまでタブレットを充電します。

- ✎ メモ: タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。







タブレットバッテリーの充電ステータスは次のように確認できます。

- タブレットの前面にあるバッテリー充電ライト：


LED の動作	説明
白一色が点灯	バッテリーが充電中です。
オフ	バッテリーが充電されていません。AC アダプタが接続されていない、またはバッテリーがフル充電されています。
一時的にアンバーが点灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>- LED が 2 秒間アンバーになり、白色に変わります。これは、現在の充電状態ではシステムの電源を入れることができず、バッテリーが充電中であることを示します。</li> <li>- バッテリーが充電中</li> <li>- タブレットに電源が入りません。</li> </ul>


- ✎ メモ: オペレーティングシステムを起動して、正確なバッテリーの充電レベルを確認します。

- 次のようなバッテリーアイコンが画面に表示されます。

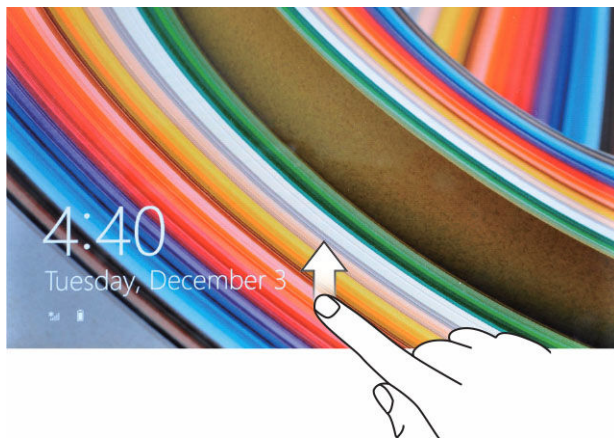
バッテリーアイコン	説明
	バッテリーがフル充電されていて、AC アダプタが接続されています。
	バッテリーが AC アダプタで充電されています。
	タブレットがバッテリー電源で動作していて、バッテリーが放電中です。
	タブレットがコンセントに接続されています。、バッテリーが検出されないか、またはバッテリーが正常に機能していません。
	バッテリーの充電レベルが低いです。
	バッテリーの充電レベルが極端に低くなっています。


## タブレットの電源を入れる


 **メモ:** このタブレットは 0 ~ 40°C の周囲温度内で使用するようになります。

1. 電源ボタンを  2 秒間押し続けて、タブレットの電源を入れます。
2. ロック画面が表示されたら、画面の下から指をスワイプさせてログイン画面に切り替え、パスワードを入力して Windows にログインします。

Windows のスタート画面が表示されたら、タブレットの使用準備完了です。



 **メモ:** ログイン画面が Windows 8.1 で有効になっていない場合は、ロック画面から直接スタート画面に移動します。



 **メモ:** スリープ状態から復帰したときにのみ、ロック画面が表示されます。




## 画面をオフにする

### 電源ボタンを使う

電源ボタンを押して、 画面をオフにします。

### チャームを使う


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → 電源  → スリープ の順にタッチして、画面をオフにします。

 **メモ:** タブレットがスリープ状態にある場合は、電源ボタン、 または **Windows** ボタンを押して、 いったん画面をオンにします。





# タブレットの使用

## 画面の向き


最適な表示のため、タブレットの持ち方に応じて画面の向きが自動的に縦向きまたは横向きに変わります。

 **メモ:** 一部のアプリケーションで、縦向きまたは横向きへの自動画面回転に対応していない場合があります。

## 画面の向きをロック / ロック解除する方法


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **画面の順**にタッチします。 .
3. トグルスイッチをタッチして、 画面の向きをロック、または  ロック解除します。


## 画面の輝度を調節する

切り替えメニューの下のスライダーを使用して、画面の輝度を調節することも  できます。



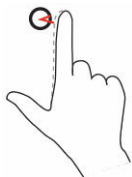

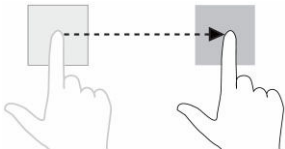
画面を自動的に調節することもできます。自動的に画面の輝度を調整するには、次の手順を実行します。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC の設定変更** → **PC とデバイス** → **電源とスリープ** の順にタッチします。
3. [輝度] で、左または右にスライドさせて自動輝度オプションのオン / オフを切り替えます。

 **メモ:** スライダーのオン / オフを切り替えて、画面の輝度を周囲光に合わせて自動的に調節できます。

## ジェスチャ

タブレットにはマルチタッチディスプレイが搭載されています。画面にタッチしてタブレットを操作できます。

ジェスチャ操作	機能
<b>タッチ</b> 画面を指先で軽くタップします。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オプション、エントリ、画像、およびアイコンを含む画面上のアイテムを選択</li> <li>• アプリを起動</li> <li>• 画面のボタンをタッチ</li> <li>• オンスクリーンキーボードを使ってテキストを入力</li> </ul>
<b>長押し</b> 画面を指で長押し 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アイテムの詳細情報を表示</li> <li>• アイテムのコンテキストメニューを開いて、追加的な操作を行う</li> </ul>
<b>ドラッグ &amp; ドロップ</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 画面上のアイテムを指で長押し</li> <li>2. 指を画面に置いたまま、希望の方向へ指先を動かす</li> <li>3. 指を画面から離して、アイテムを希望の場所にドロップする</li> </ol> 	画面上で画像やアイコンなどのアイテムを移動する
<b>スワイプまたはスライド</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スタート画面、ウェブページ、リスト、エントリ、写真、連絡先などをスクロールする</li> </ul>

---

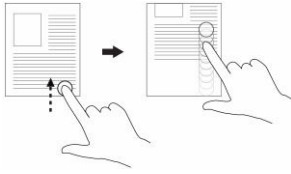
## ジェスチャ操作

## 機能

---

指を画面で水平または垂直方向に動かす

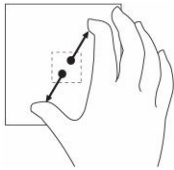
- アプリケーションを閉じます。(アプリケーションを画面の下にスワイプします)



### ズームイン

画像やウェブページの表示を拡大する

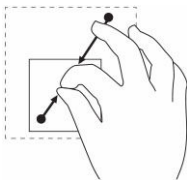
2本の指で画面をタッチし、その指を開く



### ズームアウト

画像やウェブページの表示を縮小する

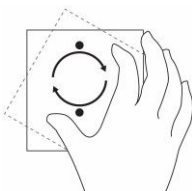
2本の指で画面をタッチし、その指を閉じる



### 回転

オブジェクトを90度回転させる

2本以上の指で画面をタッチし、指を時計回りまたは反時計回りに動かす



## 右クリック

タブレットで右クリックを実行するには、画面のいずれかのセクションまたはアイコンで指を2秒間長押しして離します。

オプションメニューが画面に表示されます。




## Windows スタート画面

Windows スタート画面にデフォルトのリストとカスタムライブタイルが表示されます。これは、コントロールパネル、Windows エクスプローラ、天気アプリケーション、RSS、Windows ストア、インターネットエクスプローラ、およびインストールされているその他のアプリケーションへのショートカットとして機能します。

スタート画面のライブタイルはリアルタイムで変更、アップデートされるため、最新のニュースやスポーツ情報を取得し、友達が何をしているかをチェックし、最新の天気予報を知ることが可能です。





このタイルベースのユーザーインターフェイスで、最近使用したアプリケーション、電子メール、写真、音楽、ビデオ、連絡先、Facebook や Twitter の新着情報、よく使うウェブサイトへ直接アクセスすることができます。お気に入りのアプリケーションや頻繁に使用するアプリケーションをライブタイルとしてピン留めし、スタート画面をカスタマイズできます。

お気に入りの写真を壁紙として設定し、スタート画面をカスタマイズすることもできます。




 **メモ:** ライブタイルは、「ピン留めする」、 または「ピン留めを外す」 オプションで追加したり、削除したりできます。





### アプリケーションのカスタマイズ

スタート画面の使用可能なアプリケーションはすべてカスタマイズすることができます。アプリケーションをカスタマイズするには、次の手順を実行します。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、**スタートアイコン**をタッチします  

-  **メモ:** **Windows** ボタンを押して  スタート画面に移動することもできます。
2. 画面の中心からスワイプアップしてアプリを表示します。
3. 画面の上部または下部からスワイプして、右下隅にあるカスタマイズアイコンをクリックします。
4. 右下隅にある**カスタマイズボタン**を  タッチします。
5. カスタマイズするアプリケーションを選択します。



アプリケーションを選択すると、下部に関連オプションが表示されます。オプションは次のとおりです。

オプション	処置
	スタート画面にアプリケーションを表示できます。
	タスクバーにアプリケーションを表示できます。
	スタート画面からアプリケーションを開くことができます。

オプション	処置
	アプリケーションをアンインストールできます。
	実行中のアプリケーションのライブアップデートをオフにできます。例：天気
	アプリケーションのサイズを変更できます。アプリケーションは、[大]、[中]、[小]のサイズに変更できます。
	選択内容をすべてクリアできます。

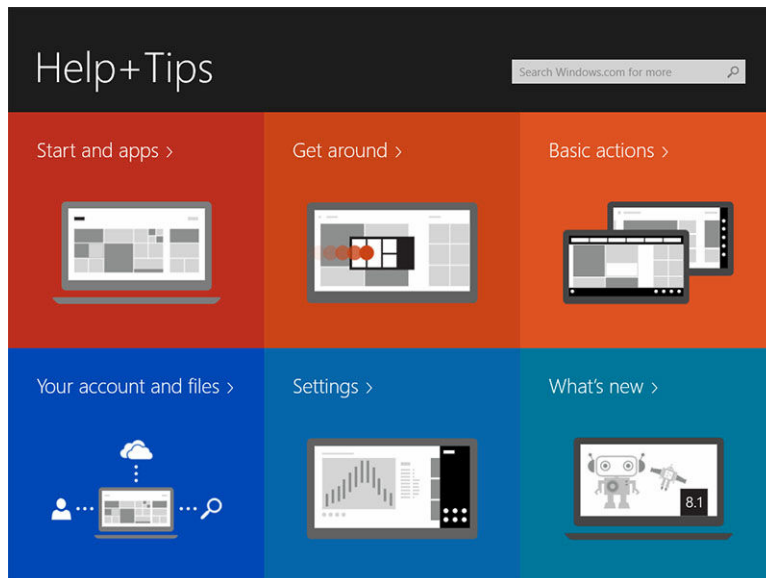
## スタート画面にアクセスする方法

次のいずれかの方法でスタート画面にアクセスします。

- **Windows** ボタンを  押します。
- ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、**スタートアイコン**を  タッチします。

## Windows 8.1 を知る



スタート画面のヘルプ + ヒントのタイルをタッチして、Windows 8.1 の使い方のヘルプとヒントを入手でき






ます。

## 右にスワイプ

ディスプレイの右端からスワイプインすると、にチャームバーが表示されます。チャームメニューからスタート、検索、共有、デバイス、設定オプションなどのシステムコマンドにアクセスできます。


タブレットがアプリケーションを実行中またはアクションを実行中の場合は、**スタートアイコン**を押すと  スタート画面に戻ります。スタート画面の場合は、**スタートアイコン**を押すと  一番最近使用したアプリケーションまたは最後の表示画面を表示します。

 **メモ:** スタートアイコンの機能は  **Windows** ボタンと同じ  です。

## 左にスワイプ


- ディスプレイの左端から右端にゆっくりスワイプすると オープンアプリケーションのサムネイルが表示され、サムネイル画像が切り替わります。
- ディスプレイの左端からスワイプイン、アウトすると、最近使用したアプリケーションのリストが表示されます。

## スワイプアップ / ダウン



- ディスプレイの下端または上端からスワイプインして、**すべてのアプリケーションアイコン**を表示します 。 **すべてのアプリケーション**をタッチして、タブレットにインストールされているすべてのアプリケーションをアルファベット順に一覧表示します。
- アプリケーションドックの上端から下端にスワイプインするか、またはアプリケーションを閉じます。

Windows スタート画面の使用に関する詳細は、[windows.microsoft.com/en-us/windows-8/start-screen-tutorial](http://windows.microsoft.com/en-us/windows-8/start-screen-tutorial) にアクセスしてください。

画面がロックモードの場合、カメラ（前面）を有効にできます。画面がロックモードの場合に、カメラを有効にするには：

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **PC およびデバイスの順**にクリックします。
3. 下にスクロールして、**カメラ**に移動します。
4. スワイプしてオンにして、ロック画面モード中にカメラを使用します。


ロック画面モード中にカメラを使用できるか確認するには：

1. **電源** ボタンを  押して画面をオフにします。
2. **電源** ボタンを  もう一度押すてロック画面モードを有効にします。
3. スワイプダウンして**カメラ**を有効にします。

## 分割画面

分割画面オプションで、2つのアプリケーションを同じ画面で開き、複数の作業を行うことができます。画面を分割するには：

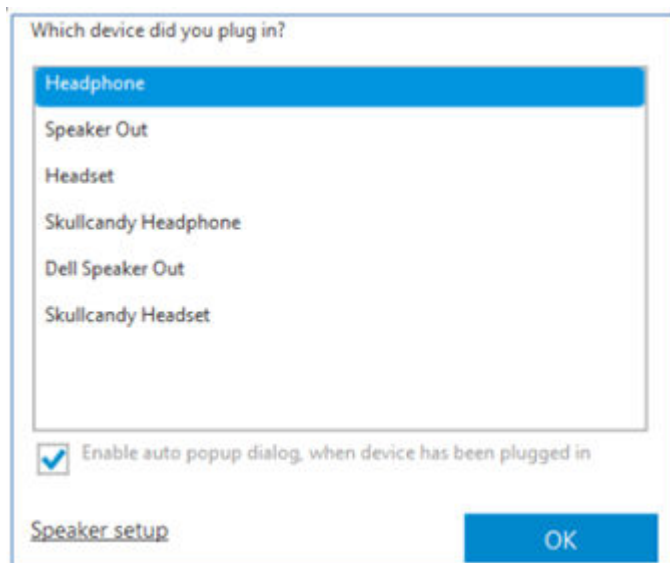
1. 分割画面で実行したい2つのアプリケーションを開きます。
2. 左側からスワイプして2つ目のアプリケーションを開き、画面が分割されるまで指を置いたままにします。
3. 指を離して、2つ目のアプリケーションをドロップします。

 **メモ:** Windows 8.1 では画面を様々な幅に分割できます。

## ヘッドフォンの使用

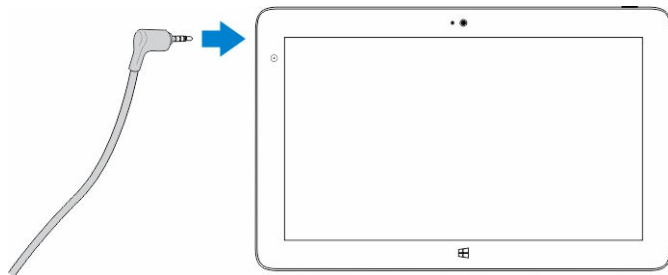
ヘッドフォンを使用して、音楽やサウンドを聞く、音声を録音する、または電話をかけることが可能です。

オーディオポートにデバイスを接続すると、ポップアップウィンドウにオプションが表示されます。適切なオプションを選択し、**OK** をクリックします。



**メモ:** これらはタブレットのデフォルトのオプションで、オーディオポートにデバイスを接続する場合のみ表示されます。デバイスに応じていずれかのオプションを選択できます。

**警告:** 大きな音を長期間聞くと聴力低下につながる可能性があります。



1. ヘッドフォンをタブレットのオーディオポート（3.5 mm）に接続します。
2. イヤフォンを耳に付けて、ボリュームを快適なレベルに調節します。

**メモ:** ヘッドフォンや外付けオーディオデバイスをオーディオコネクタに接続すると、タブレットの内蔵スピーカは自動的に無音になります。

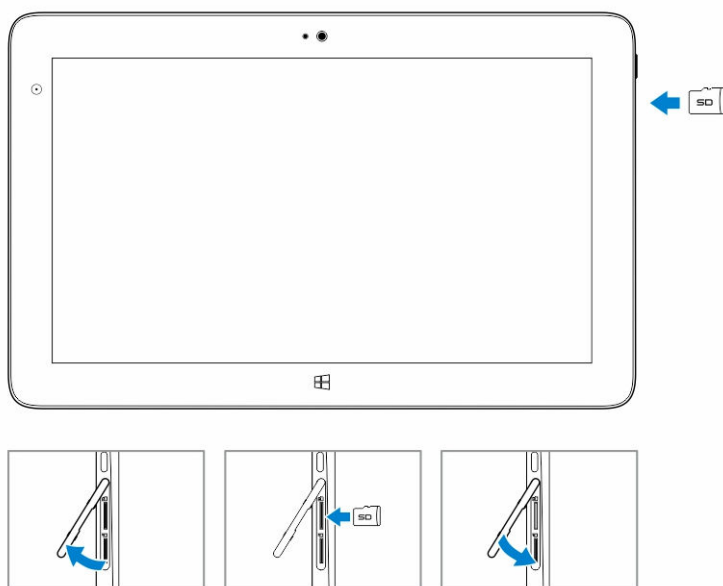
**注意:** ヘッドフォンへの損傷を防ぐため、タブレットから外す際は、ケーブルではなくコネクタを引っ張ってください。

**メモ:** ボリュームを下げてからヘッドフォンを差し込み、快適なレベルに調節することをお勧めします。突然大きな音にさらされると、聴力を損なう可能性があります。

## Micro-SD カードの取り付け

次の手順を実行します。

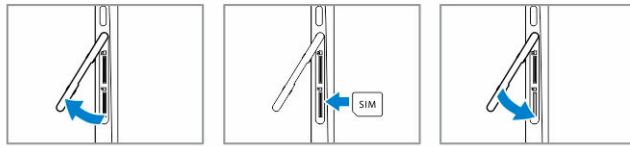
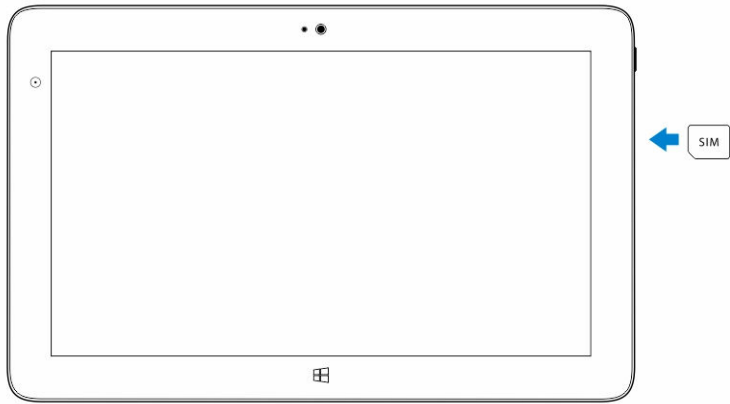
- 端を引っ張って、マイクロ SD カードを固定しているカバーを外します。
- マイクロ SD カードを挿入し、カバーを押してマイクロ SD カードを固定します。



## マイクロ SIM カードの取り付け

次の手順を実行します。


- 端を引っ張り、マイクロ SIM カードを固定しているカバーを外します。
- マイクロ SIM カードを挿入し、カバーを押してマイクロ SIM カードを固定します。

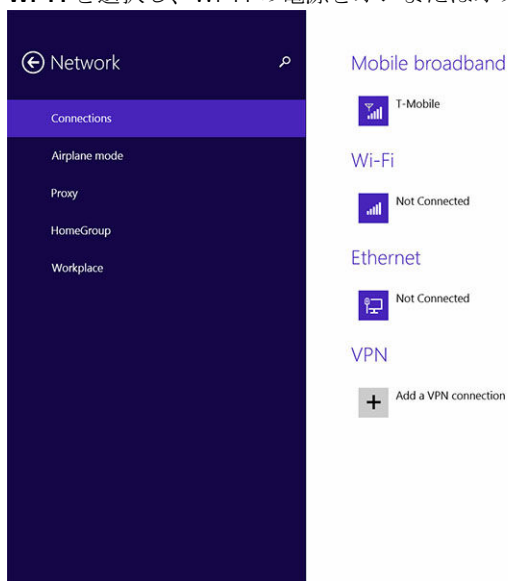


# タブレット設定の管理



## Wi-Fi 設定

### Wi-Fi のをオン / オフにする

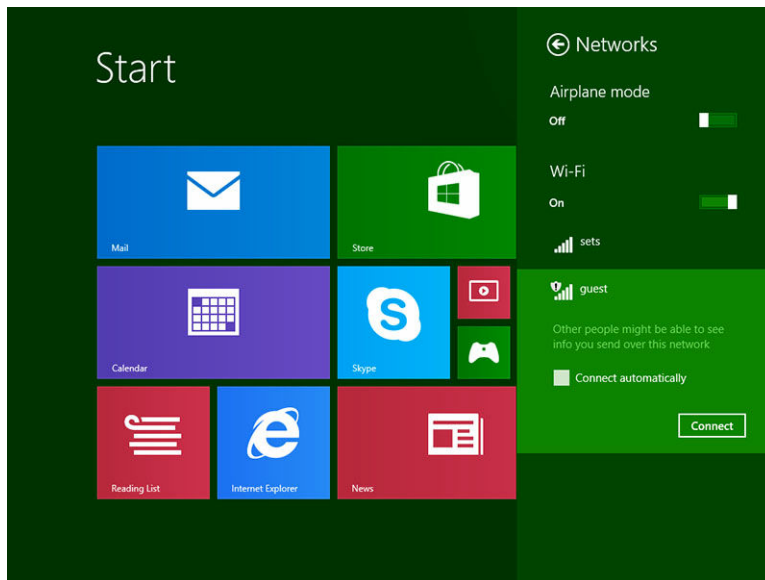
1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → PC 設定の変更 → ネットワークの順にタッチします。
3. **Wi-Fi** を選択し、Wi-Fi の電源をオンまたはオフにします。



### ネットワークへの接続


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → 利用可能  → 利用可能なネットワークの選択 → 接続の順にタッチします

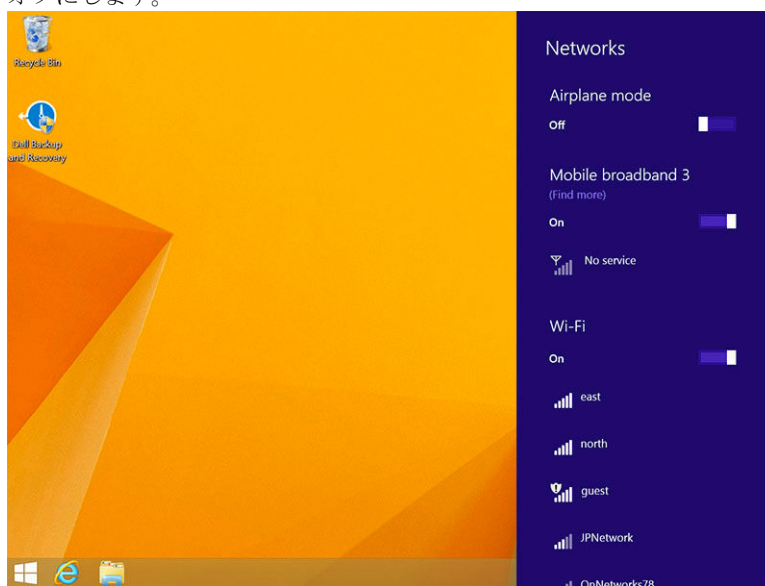
。



## モバイルブロードバンド設定



### モバイルブロードバンドをオン/オフにする

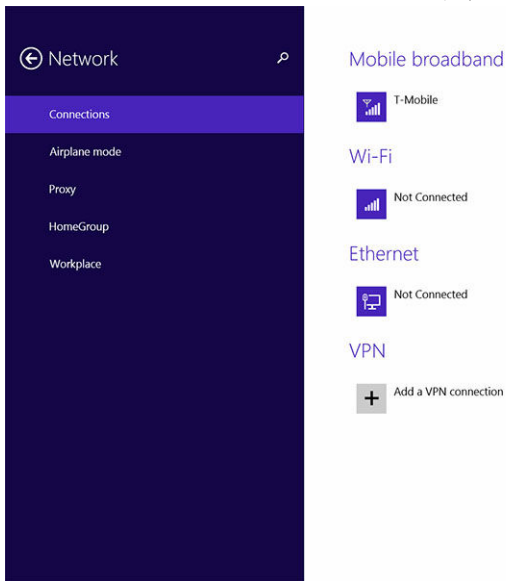
1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → PC 設定の変更 → ネットワーク → 機内モードの順にタッチします。
3. モバイルブロードバンドアイコンを右または左にスワイプして、モバイルブロードバンドをオンまたはオフにします。





### モバイルブロードバンドネットワークへの接続




1. アクティブな SIM カードがタブレットに挿入されていることを確認します。

2. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
3. 設定  → ネットワーク → 接続  → サービスプロバイダ → 接続するの順にタッチします。
4. モバイルブロードバンドネットワークを有効に設定すると、推定のデータ使用量が表示されます。






-  **メモ:** 自動的に接続オプションを選択すると、モバイルブロードバンドを自動的に接続できます。
-  **メモ:** Wi-Fi ネットワークとモバイルブロードバンドの両方を利用可能な場合、タブレットは自動的に Wi-Fi ネットワークを優先します。タブレットがモバイルブロードバンドに接続されていて、保存済みの Wi-Fi 接続のいずれかが範囲内にある場合、タブレットはモバイルネットワークから切断し、自動的に Wi-Fi に接続します。

## モバイルブロードバンドネットワークから切断する


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
  2. 設定  → ネットワーク  → サービスプロバイダ → 切断するの順にタッチします。
-  **メモ:** タブレットをモバイルブロードバンドから切断すると、オプションの自動的に接続するも無効になります。

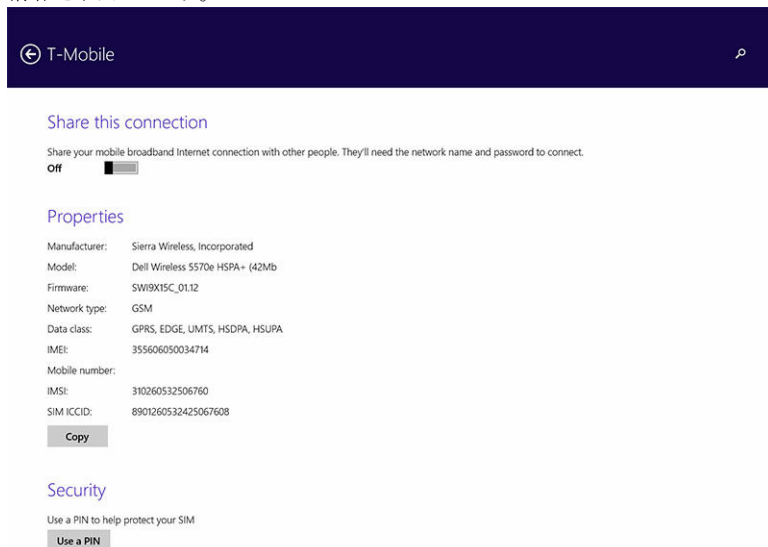
## モバイルブロードバンドのオプション

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. 設定  → ネットワーク .
3. サービスプロバイダをタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。
  - 推定データ使用量を表示 / 非表示をタッチして、データ使用量を表示または非表示にします。
  - 従量制接続 / 非従量制接続として設定をタッチして、従量制接続 / 非従量制接続として特定の接続を設定します。
  - 接続プロパティを表示をタッチして、接続されているモバイルブロードバンドのプロパティを表示します。



-  **メモ:** オプションの**従量制接続**として**設定**が有効になっている場合、優先度が高く、重要なセキュリティ更新でなければ、Windows Update は更新を自動でダウンロードしません。


## サービスプロバイダのハードウェア情報


1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **ネットワーク**の順にタッチします。
3. **サービスプロバイダ**をタッチして、契約者情報、国際移動体装置識別 (IMEI) 番号を含むハードウェア情報を表示します。




## PIN ロックを有効にする

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **ネットワーク** .
3. **サービスプロバイダ**をタッチし続けるか、またはドッキングされている場合は、右クリックします。
4. **接続プロパティ**を表示→**セキュリティ**→**PIN の使用**の順にタッチします。
5. **SIM PIN** コードを入力します。


-  **メモ:** サービスプロバイダとは、あなたがいる場所で使用可能なネットワークのサービスプロバイダを指します。

-  **注意:** 誤った PIN コードを入力すると、モバイルブロードバンド接続は確立されません。コードの入力に3回失敗すると、SIM カードがロックされます。SIM カードのロックを解除するには、サービスプロバイダに問い合わせ、PIN ロック解除キー (PUK) を取得し SIM カードのロックを解除します。

-  **メモ:** お問い合わせになる前に、IMEI 番号を用意してください。

## タブレットのリフレッシュ / リカバリ / 再設定

タブレットを工場出荷時の設定にリフレッシュ / リカバリ / 復元できます。

1. ディスプレイの右端からスワイプしてチャームバーにアクセスします。
2. **設定**  → **PC 設定の変更** → **アップデートおよびリカバリ** → **リカバリ**の順にタッチします。
  - ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする
  - すべてを削除して Windows を再インストールする
  - アドバンスト起動
3. すべてのリカバリオプションを選択してタスクを完了します。

## ファイルに影響を与えることなく PC をリフレッシュする

このオプションにより、写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを失うことなくタブレットリフレッシュできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。「PC をリフレッシュ」ウィンドウが開きます。
2. **次へ**をクリックします。
3. **更新**をクリックします。

**キャンセル**をクリックして、このアクションをキャンセルします。


## すべてを削除して Windows を再インストールする

このオプションにより、タブレットを完全にリサイクルまたは再始動することができ、デフォルト / 出荷時設定にリセットできます。このアクションを実行したい場合は、次のようにします。

1. **開始**をクリックします。[PC をリセット]ウィンドウが開きます。
2. **次へ**をクリックします。

**次へ**をクリックしたら、次の 2 つのオプションのいずれかを選択し、タスクを終了します。


- **ファイルの削除のみ行う** — このオプションを選択すると、Windows は写真、音楽、ビデオ、およびその他の個人ファイルを含むファイルをすべて削除します。
- **ドライブを完全にクリーンアップする** — このオプションを選択すると、Windows はタブレットをリセットします。

 **注意:** タブレットをリセットすると、アカウント設定、音楽、写真、ファイルなどを含むすべてのデータをタブレットから消去します。リセットを行う前に、必要なデータは必ずすべてバックアップしてください。

**キャンセル**をクリックして、このアクションをキャンセルします。

## アドバンスト起動


このオプションによりデバイスまたはコンパクトディスク (DVD または USB ドライブなど) からの起動が可能になり、タブレットのファームウェア設定の変更、Windows スタートアップ設定の変更、システムイメージからの Windows の復元が可能になります。このアクションを実行したい場合は、**今すぐ再起動**をクリックします。



 **メモ:** サードパーティアプリケーションが削除されます。

## タブレットの同期化

### Microsoft アカウントの使用

お使いのコンピュータに Microsoft Windows 8.1 がインストールされている場合、タブレットのユーザー設定を Microsoft アカウントを使用しているコンピュータと同期させることができます。タブレットの Microsoft アカウントでサインインすると、インターネットブラウザの履歴やアプリケーション設定、個人ファイルなどを含む設定を、他の Windows 8.1 PC や Windows 8.1 タブレットと自動的に同期させることができます。

 **メモ:** お使いのコンピュータとタブレットの両方にワイヤレス接続が必要です。

1. チャームバーに移動して、**設定**  → **PC 設定の変更** → **アカウント** → **Microsoft アカウントに接続** の順にクリックして、コンピュータのローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えることができます。
2. **設定の同期化** と呼ばれる新しいオプションが、**PC 設定** に追加されます。
3. **設定**  → **PC 設定の変更** → **PC の詳細設定** → **設定の同期化** の順にクリックして、データと設定の同期化用のすべての種類のトグルを表示します。

### 音楽、写真、およびビデオのコピー


1. USB キー、またはマイクロ SD カードをコンピュータに接続して、必要なファイルをコピーします。
2. コピーが完了したら、「**ハードウェアの安全な取り外し**」ウィザードを使用して、タブレットをコンピュータから取り外します。
3. Windows 8.1 の Skydrive 機能を使用して、音楽、写真、およびビデオをコピーすることもできます。


## スタイラス機能（オプション）

本項では、スタイラスで利用可能な機能について説明します。



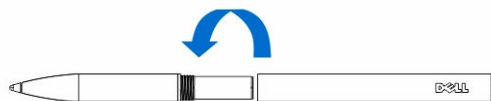
機能	機能性
1 ペンリード	タッチ機能を提供します。
2 ペンボタン	左クリックと右クリックの実行に使用します。
3 ミドルバレル	バッテリーコンパートメントへのアクセスを提供します。
4 ペンクリップ / ペンのリアキャップ	ポケットのスタイラスの固定に使用します。

 **メモ:** スタイラスはオプションで、別売りです。

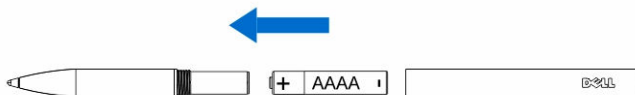
 **メモ:** このスタイラスは、Dell Venue 11 pro シリーズタブレットでのみ使用できます。Dell タブレットの前のシリーズには対応していません。また、他の Dell タブレット用に購入したスタイラスは Dell Venue 11 pro シリーズのタブレットには対応していません。


## スタイラスの使用準備

1. ミドルバレルを反時計回りに回します。

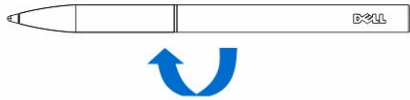


2. プラス側をペン先に向けて AAAA 電池を入れます。



 **メモ:** 電池廃棄物の処理についてはお住まいの地域の法律および規制に従ってください。

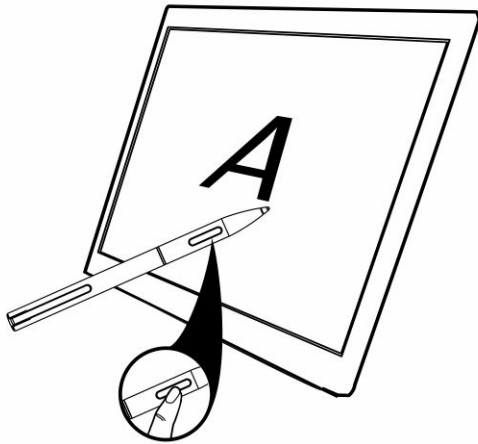
3. バレルをしっかりと組み立て直します。



## タブレットでのスタイラス（オプション）の使用

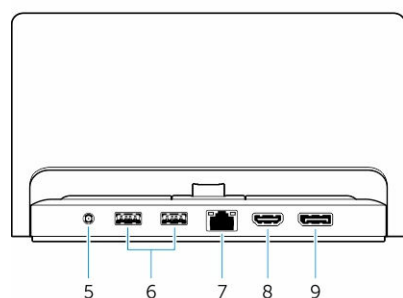
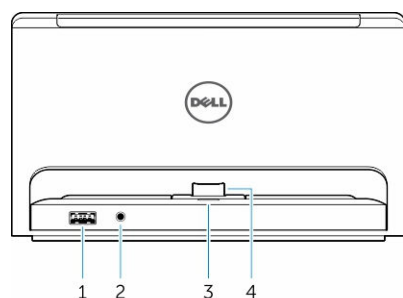
スタイラスは、タブレットでの長時間の作業用に人間工学に基づいて設計されています。ユーザーは、手動モードの切り替えなしでペン入力と指入力をスムーズに切り替えることが可能です。スタイラスは、業界最高レベルの正確さとキャリブレーションの必要のない使いやすさを可能にする、パームリジェクション、ホバリング、筆圧感知などの機能に対応しています。2つのボタンは、消去、ハイライト、マウスクリックの実行などの機能を使用するために設定可能なソフトウェアです。スタイラスの先端を使って、タブレットで絵を描いたり、テキストを選択したり、ページをめくったり、文書を書いて署名したりすることが可能です。

また、スタイラスの側面にあるボタンを押して、タブレットで左クリックおよび右クリック機能を実行できます。



## デスクトップドックの機能

このセクションでは、デスクトップドックで利用可能な機能について説明します。



### 機能

- 1 USB 3.0 コネクタ
- 2 オーディオコネクタ
- 3 電源ステータススライド
- 4 ドッキングコネクタ
- 5 電源コネクタ
- 6 USB 3.0 コネクタ
- 7 ネットワークコネクタ
- 8 HDMI コネクタ
- 9 DisplayPort コネクタ

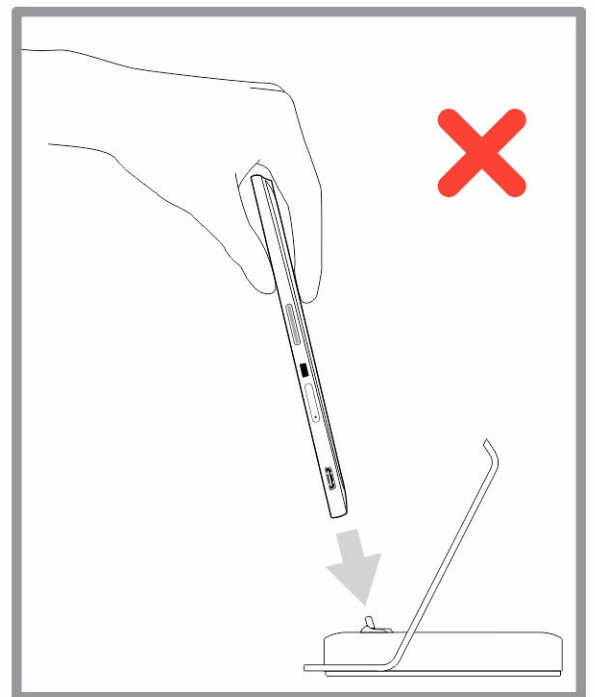
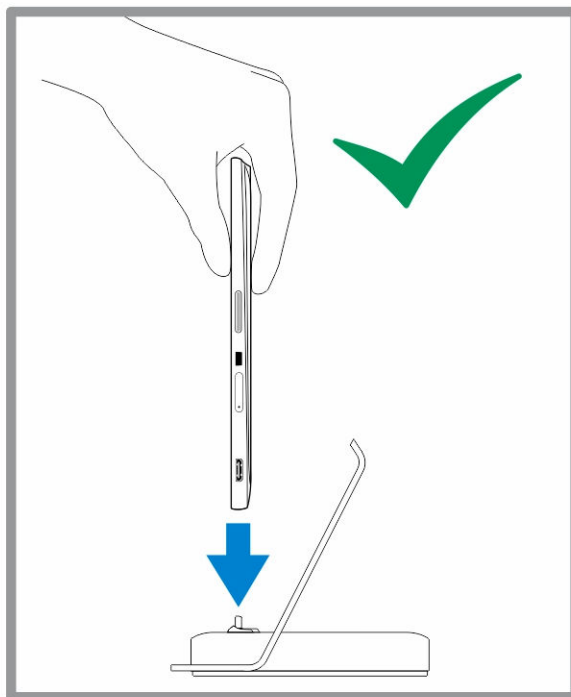
### 機能性

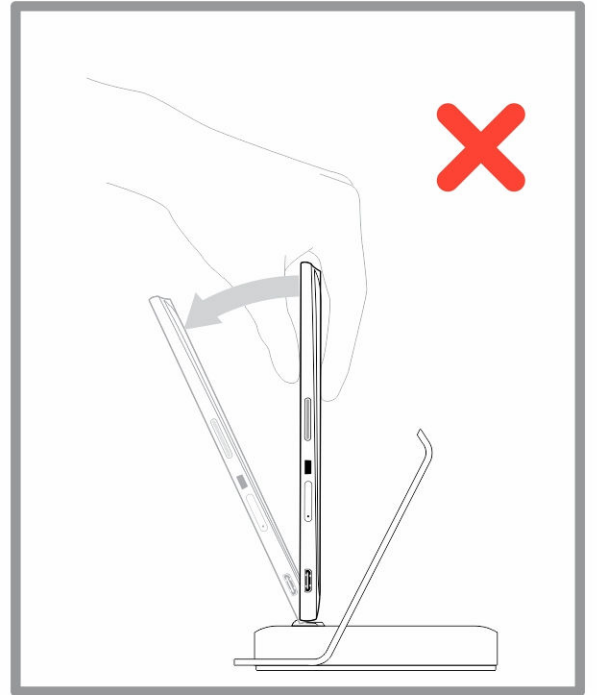
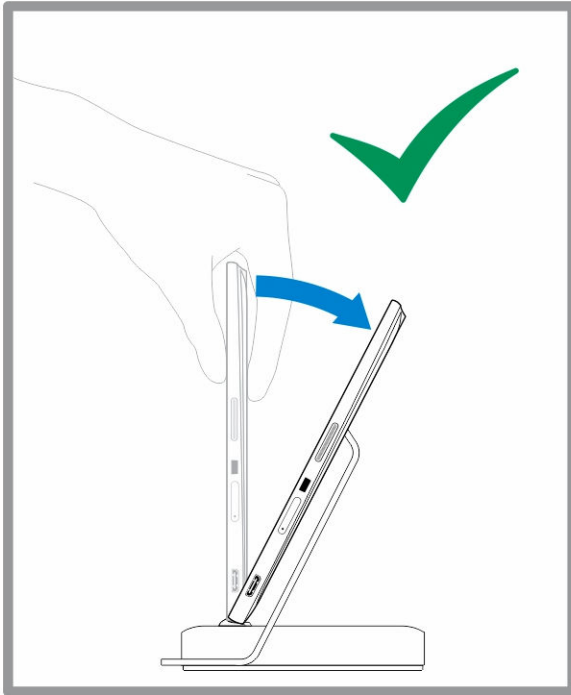
- フラッシュメモリなどの USB デバイスを接続します。
- ヘッドフォンや外付けスピーカーを接続します。
- 電源ステータスを示します。
- タブレットにドッキングコネクタを接続します。
- AC アダプタを接続します。
- フラッシュメモリなどの USB デバイスを接続します。
- インターネットアクセス用の Ethernet ケーブルを接続します。ネットワークコネクタポートは、10/100 Ethernet ケーブルに対応しています。
- プロジェクタ、TV、モニターなどの HDMI 対応のデバイスを接続します。
- プロジェクタ、TV、モニターなどの DisplayPort 対応のデバイスを接続します。

- ✎ **メモ:** ディスプレイポート出力は、DisplayPort またはアクティブ DisplayPort アダプタへのダイレクト DisplayPort のみ対応しています。ディスプレイポートはパッシブアダプタに対応していません。
- ✎ **メモ:** デスクトップドックは別売ですので、タブレットに同梱されていません。
- ✎ **メモ:** タブレットを HDMI コネクタ、または DisplayPort コネクタに接続すると、外付けディスプレイに次のオプションを選択できます。
  - タブレットのみ
  - 重複
  - 拡張
  - 外付のみ

## タブレットのドッキング

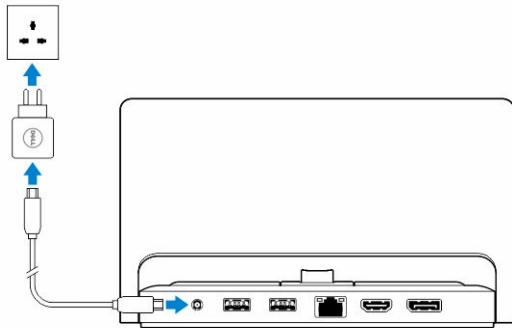
次の画像は、タブレットをドッキングする方法を示しています。





## 電源アダプタの接続

電源アダプタの一方の端を壁のコンセントに接続し、もう一方の端をデスクトップドックの電源コネクタポートに接続します。



## 薄型トラベルキーボードドックの機能

本項では、薄型キーボードドックで利用可能な機能について説明します。

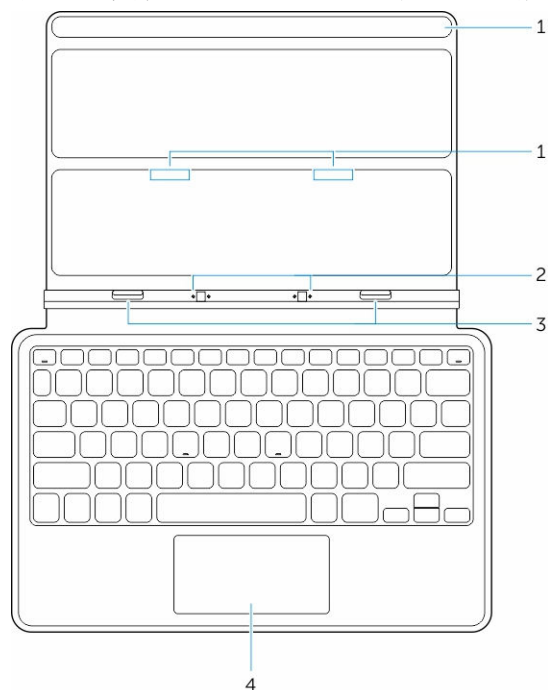


表 1.

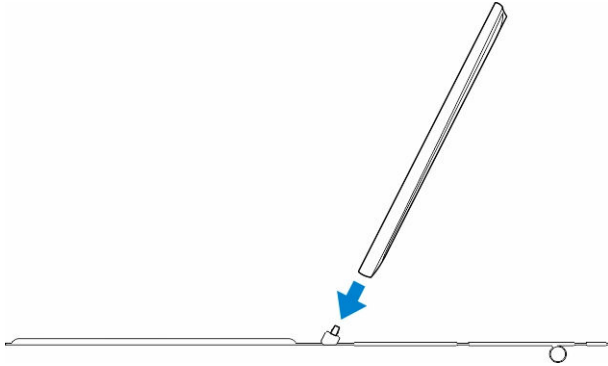
機能	機能性
1 マグネット	ドッキングを可能にするマグネット。
2 ドッキングピン	タブレットをドックと電氣的に接続させます。
3 ドッキングコネクタ	タブレットにドッキングコネクタを接続します。
4 タッチパッド	画面上でマウスポインタを移動できるようにして、マウスの機能を提供します。

**メモ:** 薄型トラベルキーボードドックは別売ですので、タブレットには同梱されていません。

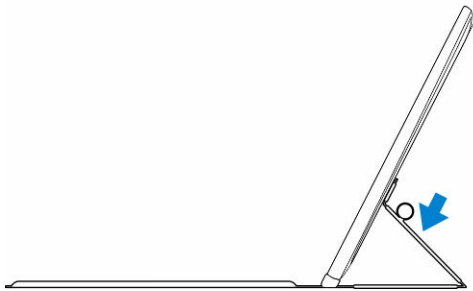
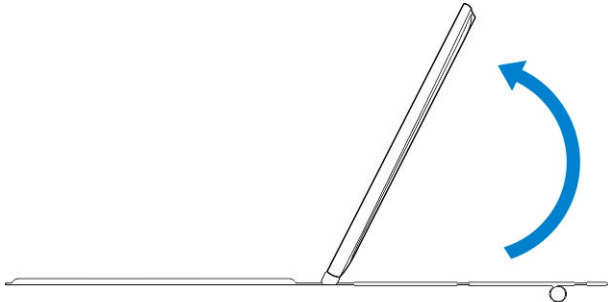
### タブレットを薄型トラベルキーボードドックにドッキングする


1. タブレットの2つのドッキングコネクタを、ドックの2つのドッキングコネクタに合わせます。

2. タブレットが所定の位置にカチッと収まるまで下方方向にスライドさせます。



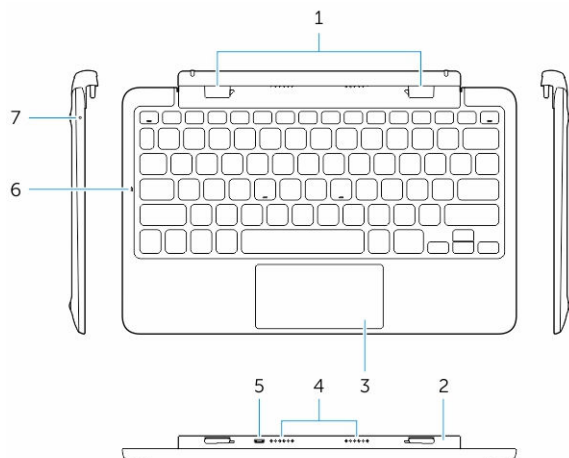
3. キーボードカバーを取り付けて、下にスライドさせドックをタブレットに取り付けます。



 **メモ:** 接続が確立した時点で、オンスクリーンキーボードが画面に表示されている場合は、手動でオフにする必要があります。

## モバイルキーボードドックの機能

本項では、キーボードドックで利用可能な機能について説明します。



### 機能

1 ドッキングコネクタ

2 回転ヒンジ

3 タッチパッド

4 ドックピン

5 マイクロ USB 電源コネクタ

6 キャップスロック LED

7 バッテリー充電 LED

### 機能性

タブレットのドッキングガイドスロットを接続します。

タブレットをヒンジの周りで回転できるようにします。


画面上でマウスポインタを移動できるようにして、マウスの機能を提供します。


タブレットをドックと電氣的に接続させます。

マイクロ USB 充電器に接続して、ドックを充電します。

キーボードのキャップスロックキーがオンになっているかどうかを表示します。

AC 電源が接続されていてバッテリーが充電されていることを示します。

 **メモ:** タブレットを 90 度の角度でドッキングする方が簡単ですのでお勧め致します。

 **メモ:** キーボードドックは別売ですので、タブレットには同梱されていません。

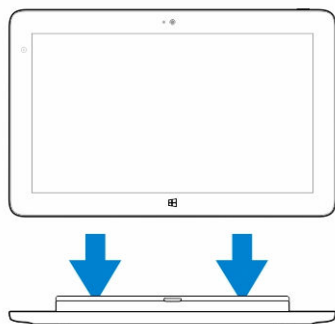
## タブレットをキーボードドックにドッキングする

1. キーボードドックを 90 度の角度まで回転させます。



**メモ:** タブレットをキーボードドックにドッキングすると、ヒンジが開いた状態になります。

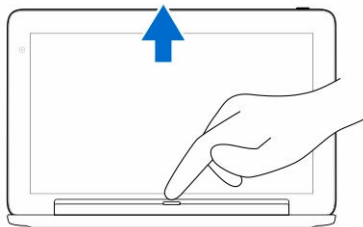
2. タブレットをキーボードドックにドッキングします。



**メモ:** 接続が確立した時点で、オンスクリーンキーボードが画面に表示されている場合は、手動でオフにする必要があります。

## タブレットをキーボードドックからドッキング解除する

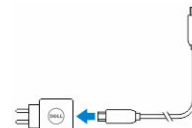
1. モバイルキーボードドックのボタンを押し続けます。



2. タブレットを持ち上げてモバイルキーボードドックから取り外します。


## ドックの充電

**△ 注意:** 付属の電源アダプタと電源ケーブルを使用して、タブレットとドックを充電してください。無認可の電源アダプタや電源ケーブルを使用すると、タブレットやドックに深刻な損傷を与える場合があります。



1. 電源アダプタをキーボードドックのマイクロ USB 充電ポートに接続します。
2. AC 電源がタブレットに取り付けられている場合、キーボードドックはタブレットから充電します。

**メモ:** タブレットがドッキングしている場合、電源を直接トラベルキーボードに取り付けることはできません。

 **メモ:** ドックのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。

タブレットのバッテリーの充電時間の詳細は、「タブレットの充電」を参照してください。

キーボードドックのバッテリーステータスは次のように確認できます。

- キーボードドックの左側にあるバッテリー充電ライト：

LED の動作	説明
白一色が点灯	AC アダプタが直接ドックに接続されている場合、バッテリーは AC 電源で充電しています。
オフ	バッテリーが充電されていません。AC アダプタが接続されていないか、バッテリーが完全に充電されているか、AC 電源が直接タブレットに接続されています。

タブレットのバッテリーステータスの確認に関する詳細は、[タブレットのバッテリー充電ステータス](#)を参照してください。


## バッテリーの動作


AC 電源が接続されている場合、まずタブレットを充電して、次にドックを充電します。放電中、または AC 電源が接続されていない場合、まずドックのバッテリーを使用して、次にタブレットのバッテリーを使用します。

## タブレットのクリーニング

△ 注意: すべてのケーブルを外してから、タブレットのクリーニングを行ってください。タブレットは水で湿らせたやわらかい布を使って拭きます。可燃性物質を含んでいる可能性のある液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。

1. タブレットの電源を切ります。タブレットの電源オフに関する詳細は、**タブレットの電源を切る**を参照してください。
2. 取り付けられているすべてのデバイス、ヘッドフォン、スピーカ、キーボードドックをタブレットとコンセントから抜きます。
3. 差し込まれているすべてのマイクロ SD カードとマイクロ SIM カードを取り出します。マイクロ SD カードとマイクロ SIM カードの取り出しに関する詳細は、**マイクロ SD カードの取り出しとマイクロ SIM カードの取り出し**を参照してください。
4. 柔らかく糸くずの出ない布を水、またはディスプレイ用クリーナーで湿らせて、タブレットの表面がきれいになるまで拭きます。布の水がタブレットポートや周辺の **Windows** ボタンに滴下しないようにしてください。

 **メモ:** タブレットやディスプレイの損傷を避けるため、製品に付属されている説明書に従ってください。

 **メモ:** 湿った布でキーボードをクリーニングしないでください。

# トラブルシューティング

## バッテリーの問題

### 問題

バッテリーが充電されない

### 考えられる原因

タブレットの温度が 0°C 以下または 40°C より高くなっています。


バッテリーまたは電源アダプタが損傷しています。

タブレットがスタンバイモードでもバッテリーの減りが早い

タブレットがネットワークに接続できる範囲にない場合、タブレットは信号を送信して基地局を探し続けるためバッテリーが減ります。

### 可能な対策

- Dell AC 電源アダプタのプラグを壁から抜いて、コンセントが機能していることを確認します。
- 別の Dell AC 電源アダプタに接続してみます（可能な場合）。
- すべてのケーブル接続を確認し、プラグを壁に差し戻してからタブレットに戻します。
- AC アダプタの LED ライトを確認して、AC アダプタが作動していることを確認します。
- すべてのコネクタを確認し、適切に接続されていることを確認します。

 **メモ:** タブレットのバッテリーのフル充電にはおよそ 4 時間かかります。

0 ~ 40°C の周辺温度でバッテリーを充電します。

デルの認定再販業者に問い合わせ、バッテリーまたは電源アダプタを交換してください。

- タブレットの電源を一時的に切ります。
- タブレットをネットワークに接続できる範囲に移動させるか、またはタブレットのワイヤレス接続を一時的にオフにします。
- 機内モードでタブレットを使用します。

## システムの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タブレットの電源が入らない	バッテリー充電が0です。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. タブレットを少なくとも4時間充電してください。</li><li>2. <b>電源</b> ボタンを4秒間押ししたままにします。</li></ol>
タブレットの電源を切れない		<b>電源</b> ボタンを11秒間押ししたままにして、ハードシャットダウンを実行します。
タブレットがロックアップする		電源ボタンを11秒間押ししたままにして、ハードシャットダウンを実行します。
タブレットが反応しない、または予期しない動作をする	<ul style="list-style-type: none"><li>• ドライバの不具合</li><li>• オペレーティングシステムの不具合</li><li>• ウイルス/マルウェア</li></ul>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. タブレットをシャットダウンして、再起動します。</li><li>2. タブレットをリフレッシュします。</li><li>3. デルのサポートサービスにお問い合わせください。 <a href="http://dell.com/support">dell.com/support</a> または <a href="http://dell.com/contactdell">dell.com/contactdell</a> にアクセスしてください。</li></ol>
ソフトウェアまたは機能が期待どおりに動作しない		タブレットを再起動します。ソフトウェアのアップデートがバックグラウンドでダウンロードされる場合があります。画面の右端からスワイプしてチャームバーにアクセスし、 <b>設定</b> → <b>電源</b> → <b>再起動</b> の順にタッチして、タブレットを再起動します。
ドッキングステーションが期待どおりに動作しない		<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットをアンドックしてもう一度ドッキングします。不具合が引き続き発生する場合は、ドック上でタブレットの電源を一旦切って入れ直します。</li><li>• 別の Dell ドッキングステーションにタブレットをドッキングしてみます（可能な場合）。</li></ul>

## タッチスクリーンの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
タッチスクリーンの反応が遅い、または正しく反応しない	保護カバーによりタブレットが入力を認識できません。	<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットをシャットダウンして再起動します。</li></ul>

- 清潔な乾いた布でディスプレイを優しく拭きます。
- 保護カバーをタッチスクリーンから取り外します。
- オペレーティングシステムを再インストールする場合、すべてのドライバがインストールされていることを確認してください。

## お使いのワイヤレスネットワークカードの確認

お使いのコンピュータに WLAN/WWAN カードが装備されて入るかどうかは、**デバイスマネージャ**で確認できます。

### Windows 8

1. デスクトップアイコン→ **コンピュータ** → **コントロールパネルを開く** → **デバイスマネージャ**の順にクリックします。管理者パスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、または確認を行います。[デバイスマネージャ]ウィンドウが表示されます。
2. **ネットワークアダプタ**を展開し、利用可能な場合はワイヤレスネットワークがネットワークアダプタの下に一覧表示されます。

また、コンピュータ購入時の選択内容に応じて、コンピュータにはさまざまな設定があります。お使いのコンピュータの設定を決定するには、次のいずれかを参照してください。

- お客様の注文確認書
- Microsoft Windows ヘルプとサポートセンター
- ツールの下で、**マイコンピュータの情報** → **コンピュータに取り付けられているハードウェアに関する情報の検索**の順にクリックします。

Windows のヘルプとサポートセンターでモバイルブロードバンドカードを確認するには、で次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート** → **ツールを使用**の順にクリックして、コンピュータの情報と診断プログラムを表示します。

マイコンピュータの情報 - ハードウェア画面で、お使いのコンピュータに取り付けられているモバイルブロードバンドカードのタイプと、他のハードウェアコンポーネントを確認できます。

## ネットワークの問題

問題	考えられる原因	可能な対策
ワイヤレス接続がない		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ワイヤレスラジオがオンであるかどうかを確認します。<a href="#">Wi-Fi 設定</a>を参照してください。</li> <li>2. ワイヤレスアクセスポイントにさらに近づけます。</li> <li>3. 他の既知のワイヤレスアクセスポイントに接続してみます。</li> </ol>

モバイルブロードバンド接続がない

- モバイルブロードバンドが制限されています。
- サービスプロバイダーからの信号がありません。

4. プライベートネットワークを使用している場合は、ワイヤレスルータをリセットし、パブリックネットワークを使用している場合は、ブラウザを開いてランディングページを表示します。
5. インターネットサービスプロバイダにお問い合わせます。

1. モバイルブロードバンドがオンになっているかどうかを確認します。「[モバイルブロードバンドをオン/オフにする](#)」を参照してください。
2. タブレットを信号の受信状態の良い別の場所に移動させます。


サービスプロバイダに連絡して、ブロードバンドプランを変更します。


## セットアップユーティリティ

セットアップユーティリティでコンピュータのハードウェアを管理し BIOS レベルのオプションを指定することができます。セットアップユーティリティで次の操作が可能です：


- ハードウェアの追加または削除後に NVRAM 設定を変更する。
- システムハードウェアの構成を表示する。
- 内蔵デバイスの有効 / 無効を切り替える。
- パフォーマンスと電力管理のしきい値を設定する。
- コンピュータのセキュリティを管理する。


セットアップユーティリティオプション (BIOS) にアクセスするには：

1. タブレットをキーボードドックに接続する、または USB 対応キーボードをタブレットに接続します。
2. **電源** ボタンを  押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
3. Dell のロゴが表示されたら **F2** を押します。

 **メモ:** Windows がセットアップユーティリティオプションにリダイレクトされるまで、繰り返し **F2** を押す必要がある場合があります。

外付けのキーボードなしでセットアップオプション (BIOS) にアクセスするには：

1. **電源** ボタンを  押してタブレットの電源を入れる、またはすでにタブレットの電源を入れている場合は、タブレットを再起動します。
2. Dell のロゴが画面に表示されたら、**ボリュームアップ** ボタンを押し続けます。
3. F12 ブートセレクションメニューが表示されたら、**ボリュームアップ** ボタンを押してブートセレクションを BIOS セットアップオプションに変更します。

 **メモ:** **ボリュームアップ** ボタンをメニューオプションで繰り返し押します (ブートオプション、BIOS セットアップ、診断など、**ボリュームアップ** ボタンを押して希望のオプションを選択できます。)

4. **ボリュームダウン** ボタンを押してオプションを選択します。

## セットアップ(BIOS)オプション

表 2. システム情報

オプション	機能
BIOS Version	BIOS リビジョンを表示します。
Service Tag	タブレットのサービスタグを表示します。
Asset Tag	タブレットのアセットタグを表示します。

オプション	機能
<b>Ownership Tag</b>	オーナーシップ情報を表示します。
<b>Manufacture Date</b>	製造日を表示します。
<b>Ownership Date</b>	所有日を表示します。
<b>Express Service Code</b>	タブレットのエクスペ スサービスコードを表示 します。
<b>Memory Installed</b>	タブレットにインストールされているメモリを表示 します。
<b>Memory Available</b>	タブレットで使用可能なメモリを表示します。
<b>Memory Speed</b>	メモリ速度を表示します。
<b>Memory Channel Mode</b>	タブレットのメモリ容量 を表示します。
<b>Memory Technology</b>	フラッシュメモリでの通 信用に新しいタイプのデ バイスファイルを Linux に表示します。
<b>Processor Type</b>	タブレットで使用可能な プロセッサのタイプを表 示します。
<b>Core Count</b>	タブレットのコア数を表 示します。
<b>Processor ID</b>	タブレットのプロセッサ ID を表示します。
<b>Current Clock Speed</b>	タブレットの現在のクロ ック速度を表示します。
<b>Minimum Clock Speed</b>	タブレットの最少クロッ ク速度を表示します。
<b>Maximum Clock Speed</b>	タブレットの最大クロッ ク速度を表示します。
<b>Processor L2 Cache</b>	タブレットの L2 キャッ シュを表示します。
<b>Processor L3 Cache</b>	タブレットの L3 キャッ シュを表示します。
<b>HT Capable</b>	タブレットがハイパー スレッドに対応している ことを表示します。
<b>64-bit Technology</b>	64 ビットテクノロジの タブレット機能を表示し ます (Intel EM64T)。

オプション	機能
Video Controller	タブレットで使用されるビデオコントローラを表示します。
Video BIOS Version	タブレットの BIOS のバージョン番号を表示します。
Video Memory	タブレットのビデオメモリを表示します。
Panel Type	タブレットで使用されるパネルのタイプを表示します。
Native Resolution	タブレットの解像度を表示します。
Audio Controller	タブレットで使用されるオーディオコントローラを表示します。
Wi-Fi Device	タブレットの Wi-Fi デバイスを表示します。
Cellular Device	タブレットのセルラーデバイスを表示します。
Bluetooth Device	タブレットの Bluetooth デバイスを表示します。

表 3. バッテリー情報

オプション	機能
AC Adapter	AC アダプタ情報を表示します。
Battery Status	現在のバッテリー状態を表示します。
Battery Charge State	バッテリーの充電/非充電状態を表示します。
Battery Health	バッテリーの健康状態を表示します。

表 4. Boot Sequence

オプション	機能
Boot Sequence	起動する OS を探す時の BIOS のデバイス検索順を表示します。オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Windows Boot Manager</li> <li>UEFI</li> </ul>
Boot List Option	起動リストオプションを変更することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Legacy (レガシー)</li> <li>UEFI</li> </ul>

オプション	機能
	<p>その他のオプションを実行することもできます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Add Boot Option (起動オプションの追加) — このオプションでは、起動オプションを追加できます。</li> <li>• Delete Boot Option (起動オプションの削除) — このオプションでは、既存の起動オプションを削除できます。</li> <li>• View (表示) — このオプションでは、起動オプションを確認することができます。</li> </ul>

表 5. Advanced Boot Options

オプション	機能
Enable Legacy Option ROMs	UEFI 起動モード中に、レガシーオプション ROM を有効にするオプションで、レガシーオプション ROM をロードできます。安全起動が有効に設定されている場合は、このオプションはご利用になれません。

表 6. 日付/時刻

オプション	機能
System Date	システムの日付を表示します。
System Time	システムの時刻を表示します。

表 7. システム設定

オプション	機能
USB Configuration	<p>統合 USB コントローラを設定することができます。オプションは次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Boot Support (起動サポートを有効にする)</li> <li>• Enable USB3.0 Controller (USB3.0 コントローラを有効にする)</li> <li>• Enable External USB Port (外部 USB ポートを有効にする)</li> </ul> <p>デフォルト設定では、すべてのオプションが有効に設定されています。</p>
USB PowerShare	<p>USB PowerShare 機能の動作を設定します。デフォルト設定: <b>無効</b></p>
Audio	<p>このフィールドでは、統合オーディオコネクタを有効または無効にできます。</p>



オプション	機能
	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオを有効します。デフォルト設定：<b>有効</b></li> </ul>
<b>Miscellaneous Devices</b>	<p>各種オンボードデバイスを有効または無効に設定することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイクを有効にします。デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>カメラを有効にします。デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>メディアカードを有効にします。デフォルト設定：<b>有効</b></li> <li>Disable Media Card (メディアカードを無効にする)</li> </ul>

表 8. ビデオ

オプション	機能
<b>LCD Brightness</b>	<p>周囲光センサーがオフの場合に、パネル輝度を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーの輝度</li> <li>AC の輝度</li> </ul>

表 9. セキュリティ

オプション	説明
<b>Admin Password</b>	<p>このフィールドでは、管理者 (admin) パスワード (セットアップパスワードと呼ばれる場合もある) を設定、変更、または削除します。管理者パスワードでいくつかのセキュリティ機能を有効にすることができます。ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。</p> <p>新しいパスワードを追加するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Enter the old password (古いパスワードを入力する)</li> <li>Enter the new password (新しいパスワードを入力する)</li> <li>Confirm the new password (新しいパスワードを確認する)</li> </ul> <p>パスワードを入力し終えたら <b>OK</b> をクリックします。</p>
<b>System Password</b>	<p>タブレットのパスワード (以前プライマリパスワードと呼ばれていた) を設定、変更、または削除することができます。ドライブにはデフォルトで設定されたパスワードはありません。</p> <p>新しいパスワードを追加するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Enter the old password (古いパスワードを入力する)</li> <li>Enter the new password (新しいパスワードを入力する)</li> <li>Confirm the new password (新しいパスワードを確認する)</li> </ul> <p>パスワードを入力し終えたら <b>OK</b> をクリックします。</p>

オプション	説明
Internal HDD Password	<p>タブレットの内蔵ハードディスクドライブのパスワードを設定、変更、削除できます。</p> <p> <b>メモ:</b> パスワードが正常に変更されると、すぐに反映されます。</p> <p>デフォルト設定：未設定</p>
<b>Strong Password</b>	<p>Enable strong password (強力なパスワードを有効にする) - このオプションはデフォルトで無効に設定されています。</p>
<b>Password Configuration</b>	<p>このフィールドは、管理者パスワードおよびシステムパスワードの最小、および最大文字数をコントロールします。このフィールドへの変更は、セットアップユーティリティを終了する前にボタンを適用するか、変更を保存しなければ、アクティブにはなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Admin Password Min (管理者パスワードの最小文字数)</li> <li>• Admin Password Max (管理者パスワードの最大文字数)</li> <li>• System Password Min (システムパスワードの最小文字数)</li> <li>• System Password Max (システムパスワードの最大文字数)</li> </ul>
<b>Password Bypass</b>	<p>このオプションを選択すると、システムの再起動時に、システム (起動) パスワードと内蔵 HDD パスワードの入力をスキップすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効</li> <li>• <b>Reboot Bypass</b> (デフォルトで有効)</li> </ul>
<b>Password Change</b>	<p>管理者パスワードが設定されている場合、システムパスワードおよびハードディスクパスワードの変更を許可するかどうかを決定することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 非管理者パスワード変更を可能にします(デフォルト)</li> </ul>
<b>Non-Admin Setup Changes</b>	<p>Administrator password を設定している場合、このオプションは、オプションのセットアップの変更を許可するかどうかを決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ワイヤレススイッチの変更を可能にします(デフォルト)</li> </ul>
<b>TPM Security</b>	<p>このオプションでは、システムの TPM (Trusted Platform Module) を有効にし、オペレーティングシステムで認識されるようにするかどうかを制御します。</p> <p>TPM セキュリティ(デフォルト)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• TPM ACPI サポート</li> <li>• Deactivate (非アクティブ化)</li> <li>• Activate (アクティブ化)</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> セットアッププログラムのデフォルト値を読み込んでも、起動、起動しない、および消去のオプションには影響しません。このオプションが変更されると、すぐに反映されます。</p>
<b>PTT Security</b>	<p>PTT サポートの有効または無効を可能にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• PTT セキュリティ(デフォルト)</li> <li>• トラストを取り消す(デフォルト)</li> </ul>

オプション	説明
<b>Computrace (R)</b>	このフィールドでは、オプションの <i>Absolute Software</i> 社製 <i>Computrace Service</i> の BIOS モジュールインタフェースを起動 / 停止または無効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効にする (デフォルト)</li> <li>無効</li> <li>Activate (アクティブ化)</li> </ul>
<b>CPU XD Support</b>	このオプションでは、プロセッサの Execute Disable (実行無効化) モードを有効、または無効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>CPU XD サポートを有効にする</b> (デフォルトで有効)</li> </ul>
<b>Admin Setup Lockout</b>	管理者パスワードが設定されている場合、セットアップユーティリティを起動するオプションを有効または無効にすることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Admin Setup Lockout を有効にする(デフォルト)</li> </ul>

表 10. Secure Boot (安全起動)

オプション	機能
<b>Secure Boot (安全起動)</b>	安全起動機能を有効または無効にすることができます。デフォルト設定： <b>無効</b>
<b>Expert Key Management</b>	システムが Custom Mode (カスタムモード) の場合のみ、セキュリティキーデータベースを操作できません。 <b>Enable Custom Mode (カスタムモードを有効にする)</b> オプションはデフォルトで無効に設定されています。オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>PK</li> <li>KEK</li> <li>db</li> <li>dbx</li> </ul> <b>Custom Mode (カスタムモード)</b> を有効にすると、 <b>PK、KEK、db、および dbx</b> の関連オプションが表示されます。このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Save to File (ファイルに保存)</b> - ユーザーが選択したファイルにキーを保存します。</li> <li><b>Replace from File (ファイルから交換)</b> - 現在のキーをユーザーが選択したファイルのキーと交換します。</li> <li><b>Append from File (ファイルから追加)</b> - ユーザーが選択したファイルから現在のデータベースにキーを追加します。</li> <li><b>Delete (削除)</b> - 選択したキーを削除します。</li> <li><b>Reset All Keys (すべてのキーをリセット)</b> - デフォルト設定にリセットします。</li> <li><b>Delete All Keys (すべてのキーを削除)</b> - すべてのキーを削除します。</li> </ul>


オプション	機能
	 <b>メモ:</b> Custom Mode (カスタムモード) を無効にすると、すべての変更が消去され、キーはデフォルト設定に復元されます。

表 11. パフォーマンス

オプション	説明
<b>Multi Core Support</b>	<p>プロセッサが 1 つまたはすべてのコアを有効にするかどうか指定します。コアを追加することでアプリケーションのパフォーマンスが向上する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべて (デフォルト)</li> <li>1</li> <li>2</li> </ul>
<b>Intel SpeedStep</b>	<p>プロセッサの Intel SpeedStep モードを有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Intel(R) SpeedStep を有効にする(デフォルト)</li> </ul>
<b>C-States Control</b>	<p>追加プロセッサのスリープ状態を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C ステート (デフォルト)</li> </ul>
<b>Intel TurboBoost</b>	<p>プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Intel TurboBoost を有効にする (デフォルト) – Intel TurboBoost ドライバーにより CPU またはグラフィックスプロセッサのパフォーマンスを向上させることができます。</li> </ul>
<b>HyperThread Control</b>	<p>ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。デフォルト設定: <b>有効</b></p>

表 12. 電源管理

オプション	説明
<b>AC Behavior</b>	<p>AC アダプタが接続されている場合に、タブレットの電源が自動的に入るように設定できます。このオプションは無効に設定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Wake on AC (ウェイクオン AC)</li> </ul>
<b>Auto On Time</b>	<p>システムが自動的に起動する時刻を設定することができます。オプションは次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>無効</b> (デフォルト)</li> <li>Every Day (毎日)</li> <li>Weekdays (平日)</li> <li>Select Days (選択した日)</li> </ul>
<b>Advanced Battery Charge Configuration</b>	<p>このオプションでは、バッテリーをアドバンスドバッテリー充電モードのシステムに置いて、バッテリー性能を最大限に高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>月曜日</li> </ul>


オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 火曜日</li> <li>• 水曜日</li> <li>• 木曜日</li> <li>• 金曜日</li> <li>• 土曜日</li> <li>• 日曜日</li> </ul>
<b>Primary Battery Charge Configuration</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 適応</li> <li>• 標準</li> <li>• ExpressCharge</li> <li>• Primary AC Use (主に AC を使用)</li> <li>• カスタム</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> バッテリーの設定によって、一部のバッテリータイプで使用できない場合があります。このオプションを有効にするには、アドバンストバッテリー充電設定モードを無効にする必要があります。</p>

表 13. POST 動作


オプション	説明
<b>Adapter Warnings</b>	<p>特定の電源アダプタを使用する場合に、アダプタの警告メッセージが表示されるように設定することができます。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Adapter Warnings (アダプタの警告を有効にする)</li> </ul>
<b>Fastboot</b>	<p>一部の互換性手順をスキップすることにより、起動プロセスをスピードアップするオプションです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Minimal (最小)</li> <li>• Thorough (完全)</li> <li>• Auto (デフォルトで有効)</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> Fastboot を有効にすると、USB または薄型 / トラベルキーボードからの F2 BIOS へのアクセスができなくなります。Dell のロゴ画面が表示され後に<b>ボリュームアップ</b>ボタンを押して、BIOS セットアップにアクセスすることはできません。</p>
<b>Extended BIOS POST Time</b>	<p>プレブート遅延を追加で作成することができます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0 秒 このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>• 5 秒</li> <li>• 10 秒</li> </ul>

表 14. 仮想化サポート

オプション	説明
<b>Virtualization</b>	このオプションでは、インテル・バーチャライゼーション・テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMM (Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Intel Virtualization テクノロジーを有効にする</b> (デフォルト)</li> </ul>
<b>VT for Direct I/O</b>	このオプションでは、Direct I/O 用にインテル・バーチャライゼーション・テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMM (Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Direct I/O 用の VT を有効にする</b> (デフォルト)</li> </ul>
<b>Trusted Execution</b>	このオプションでは、Trusted Execution テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を MVMM (Measured Virtual Machine Monitor) で使用できるようにするかどうかを指定します。デフォルト： <b>無効</b>

表 15. ワイヤレス

オプション	説明
<b>Wireless Device Enable</b>	ワイヤレスデバイスを有効または無効にすることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• WWAN (デフォルトで有効)</li> <li>• WLAN / WiGig</li> </ul>

表 16. メンテナンス



オプション	説明
<b>Service Tag</b>	タブレットのサービスタグを表示します。
<b>Asset Tag</b>	アセットタグがまだ設定されていない場合、システムアセットタグを作成することができます。このオプションはデフォルトでは設定されていません。

表 17. システムログ

オプション	説明
<b>BIOS events</b>	システムイベントログを表示し、そのログを消去することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>
<b>Thermal events</b>	サーマルイベントログを、表示、消去することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>
<b>Power events</b>	電源イベントログを表示し、そのログを消去することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ログのクリア</li> </ul>

## BIOS のアップデート

システム基板の交換時または更新が可能な場合、BIOS（セットアップユーティリティ）をアップデートされることをお勧めします。タブレットの場合、バッテリーがフル充電されていて電源プラグに接続されていることを確認してください。

1. タブレットを再起動します。
2. [dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスします。
3. サービスタグやエクスプレスサービスコードを入力し、送信をクリックします。
  -  **メモ:** サービスタグを見つけるには、**Where is my Service Tag? (サービスタグの検索)** をクリックします。
  -  **メモ:** サービスタグが見つからない場合は、**Detect My Product (マイプロダクトの検出)** をクリックします。画面上の説明に進みます。
4. サービスタグの検索または検出ができない場合、**General Support (一般的なサポート)** の下の製品リストからお使いの製品を選択できます。
5. リストから **Product Type (製品のタイプ)** を選択します。
6. お使いの製品モデルを選択すると、その製品の **Product Support (製品サポート)** ページが表示されます。
7. **Get drivers (ドライバを取得)** をクリックし、**View All Drivers (すべてのドライバを表示)** をクリックします。


Drivers and Downloads (ドライバおよびダウンロード) ページが開きます。
8. ドライバおよびダウンロード画面で、**オペレーティングシステム** ドロップダウンリストから **BIOS** を選択します。
9. 最新の BIOS ファイルを選んで **Download File (ファイルのダウンロード)** をクリックします。

アップデートが必要なドライバを分析することもできます。お使いの製品でこれを行うには、**Analyze System for Updates (アップデートが必要なシステムの分析)** をクリックし、画面の指示に従います。
10. 希望のダウンロード方法を以下から選択してくださいウィンドウで希望のダウンロード方法を選択し、**Download File (ファイルのダウンロード)** をクリックします。

ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。
11. **Save (保存)** をクリックして、タブレットにファイルを保存します。
12. **Run (実行)** をクリックして、タブレットにアップデートした BIOS 設定をインストールします。

画面の指示に従います。

## 仕様

 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

システム情報	
チップセット	Intel core M-5Y70/5Y71 および 5Y10/5Y10c
DRAM バス幅	128 ビット (64 ビット x 2 チャンネル)
フラッシュ EPROM	128 Mbit Quad-SPI
プロセッサ	
タイプ	Intel core M-5Y70/5Y71 および 5Y10/5Y10c
外付けバスの周波数	SOC (チップセットに接続されている外付けバスなし)
メモリ	
メモリ容量	4 GB
メモリのタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 GB 用 DDR3L-RS</li> <li>4 および 8 GB 用 LPDDR3</li> </ul>
メモリのスピード	1,600 MHz
最小メモリ	4 GB
最大メモリ	8 GB
オーディオ	
タイプ	サイドファイアリング
ステレオ変換	24 ビット
スピーカー	AAC 25 x 9 x 3 mm、1 W、スピーカー
ビデオ	
ビデオのタイプ	内蔵
データバス	内蔵
ビデオコントローラ	iGPU Intel HD グラフィックス 5300

---

## 通信

---

ネットワークアダプタ	<ul style="list-style-type: none"><li>• WLAN</li><li>• LTE/HSPA+ (オプション)</li></ul>
ワイヤレス	BT、NFC (オプション)

---

## ポートとコネクタ

---

オーディオ	3.5 mm ジャック 1つ
ビデオ	マイクロ HDMI コネクタ 1つ
USB	USB 3.0 コネクタ 1つ
メモ리카ードリーダー	マイクロ SD カードリーダー 1つ
ドッキングポート	Dell 40 ピンドックコネクタ 1つ
加入者識別モジュール (SIM) ポート	マイクロ SIM スロット 1つ

---

## ディスプレイ

---

タイプ	eDP インタフェース付き TFT LCD、フル HD (1920 x 1080)
サイズ	10.8 インチフル HD (FHD)
寸法 :	
高さ	250.20 mm (9.85 インチ)
幅	149.25 mm (5.90 インチ)
対角線	274.32 mm (10.08 インチ)
有効領域 (X/Y)	239.04 mm / 134.46 mm
最大解像度	1920 x 1080 ピクセル
最大輝度	400 ニット
リフレッシュレート	60 Hz
最小視角 :	
水平方向	80/80
垂直方向	80/80
ピクセルピッチ	0.1245 mm x 0.1245 mm

---

## 前面カメラ

---

タイプ	OV 2722 (2 MP)
解像度	1920 x 1080 ピクセル

<b>背面カメラ</b>	
タイプ	IMX 175 (8 MP)
解像度	3264 x 2448 ピクセル
<b>ストレージ</b>	
ストレージ	NGFF SSD 64 GB/128 GB/256 GB
<b>バッテリー</b>	
タイプ	2 セルリチウムイオン (36 WHr)
寸法	
長さ	240.85 mm (9.48 インチ)
高さ	7.17 mm (0.28 インチ)
幅	70.60 mm (2.78 インチ)
重量	240.00 g (0.53 ポンド)
電圧	7.4 VDC (公称) および 8.7 VDC (最大)
温度範囲	
稼働時	0 °C ~ 50 °C (32 °F ~ 158 °F)
非動作時	-20 °C ~ 65 °C (4 °F ~ 149 °F)
コイン型電池	3 V 2025 リチウムイオン
<b>AC アダプタ</b>	
タイプ	
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流 (最大)	0.60 A
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電力	23.4 W
出力電流 (30 W)	1.2 A / 2.0 A
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲 :	
稼働時	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
非動作時	-40 °C ~ 70 °C (-40 °F ~ 158 °F)
<b>物理的仕様</b>	
高さ	279.74 mm (11.01 インチ)
幅	176.76 mm (6.96 インチ)

---

**物理的仕様**

---

重量 (最小) 889 グラム (1.96 ポンド)

---

**環境**

---

温度 :

稼働時 0 ~ 40°C

保管時 -40 ~ 65°C

相対湿度 (最大) :

稼働時 稼働時 : 10 % ~ 90 % (結露しないこと)

保管時 保管時 : 5 % ~ 95 % (結露しないこと)

高度 (最大) :


稼働時 -16 ~ 3048 m (-50 ~ 10,000 フィート)

非動作時 -15.2 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)

空气中浮遊汚染物質レベル

G1 (ISA-71.04-1985 の定義による)

## デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. [dell.com/support](https://dell.com/support) にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域**の選択 ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。